

取扱説明書
MA601 体組成計



この取扱説明書は必ずお読み下さい。
紛失しないよう大切に保管して下さい。

ラベル／包装の図記号の説明

文字/記号	意味
	使用上の注意
	EU指令2002/96/ECに従い、電気・電子機器廃棄物は分別して下さい。日常廃棄物と一緒に廃棄しないで下さい。
	機器メーカーの名称と住所、製造年／製造国
	設置および使用前に取扱説明書をよく読み、指示に従って下さい。
	医療用電気機器、タイプ BF 適用部品
REF	モデル番号
EC REP	欧州代理人の名称と住所
MD	機器は医療機器です。テキストは機器カテゴリーの種類を示します。
LOT	バッチ番号またはロット番号
SN	シリアル番号
UDI	機器固有識別番号
e	質量単位の値（検証済みモデルのみ）。これは秤分類と検証用に使用される2つの連続した表示値の差です。
CE 2460	2007/47/EC 医療機器指令により改正された 93/42/EEC に適合しています。4桁の数字は認証機関の番号です。
	機器を輸入する事業者の名称および住所（該当する場合）
	機器の台湾NCC承認番号
FC	米国連邦通信委員会規制に準拠した機器

NOTE

本機器の電源を入れた後、画面は約10秒間暗いままで。これは正常な状態であり、その後、自動校正プロセスに入ります。

著作権

Charder Electronic Co., Ltd.

大里區国中路103号

台湾台中市41262

Tel: +886-4-2406 3766

Fax: +886-4-2406 5612

Web: www.chardermedical.com

Email: info_cec@charder.com.tw

Copyright© Charder Electronic Co., Ltd. All rights reserved.

この取扱説明書は国際著作権法により保護されています。すべての内容はライセンスされたものであり、Charder Electronic Co., Ltd. (Charder) は、本マニュアルに記載された要求事項を守らなかったことにより生じたいかなる損害にも責任を負いません。Charder社は、改良のため、予告なしに仕様変更する事（取扱説明書の修正も含む）があります。



Charder Electronic Co., Ltd. No. 103, Guozhong Rd., Dali Dist.,
Taichung City, 41262 Taiwan

目次

1. 重要事項	4ページ
2. 組み立て	12ページ
3. 外装とパネル	17ページ
4. 設定方法	19ページ
5. 操作説明	22ページ
6. 測定方法	24ページ
7. システム設定	34ページ
8. 故障かな?	48ページ
9. よくある質問 (FAQ)	49ページ
10. 仕様	51ページ



1. 重要事項

A. 概要

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。操作は簡単でわかりやすいように設計されていますが、この取扱説明書に記載されていない問題が発生した場合は、購入元にご連絡して下さい。操作を開始する前に、この取扱説明書を注意深く読み、紛失しないよう大切に保管して下さい。この取扱説明書には、設置方法、正しい使用方法、メンテナンスに関する内容が記載されています。

使用目的

本製品は、専門家による体組成関連用途のために、国内規制に従い、体組成を仕様範囲内で使用されるよう設計されています。足と手の接触電極を使ってユーザーの体重と生体電気インピーダンスを測定し、入力データ（例：年齢、性別、身長）と組み合わせて推定します。

体重、ボディマス指数 (BMI)、骨格筋量、細胞外水分量 (ECW)、細胞内水分量 (ICW)、全身水分量 (TBW)、体脂肪、体脂肪率 (PBF)、代謝率 (基礎代謝率、総エネルギー消費量)、位相角、部位筋肉、部位脂肪量、内臓脂肪レベル、体形判定、目標体重、体重調整、体脂肪調整、筋肉調整、ボディバランス、ヘルススコア、除脂肪質量 (FFM)、除脂肪指数 (FFMI)、骨格筋量指数 (SMI)、部位骨格筋量指数 (ASMI)、握力、タンパク質、ミネラル量、筋肉量、ウエスト身長比 (WHtR)、成長曲線、成長履歴、栄養と活動のアドバイス、ウエストヒップ比率 (WHR)、皮下脂肪、総体水分/除脂肪質量

*本製品は診断機器ではありません。結果は、総合的な評価の一部として使用して下さい。

臨床利益

測定結果は、専門家が体組成関連の問題を監視するために使用することができます。

禁忌事項

測定中、本製品は人体に低レベルの電流を流します。植え込み型医療機器を装着している人、例えば以下のような人は、電流が植え込み装置に影響を及ぼし、健康上のリスクが生じる可能性があるため使用しないで下さい。：

1. ペースメーカー
2. 電子肺およびその他の電子医療用生命維持機器
3. 心電図機器

電流が植え込み機器に影響を及ぼし、健康上のリスクが生じる可能性があります。警告 感電を避けるため、本機器はアース付きコンセントに接続して下さい。

1. 重要事項

想定ユーザー

(a) 年齢範囲: 6-85歳

(b) 体重: 300kg以内

測定者の状態: 体重と体組成の測定が必要。サポートなしで自立できる方。

想定操作者

(a) 20歳以上

(b) 最低限の知識:

■ 高校レベルの読解力と数字（例：1、2、3、4...）が理解可能な方。

■ 基本的な衛生知識 ■ 本製品の操作方法を習得できる方。 ■ 取扱説明書を読んだ方。

(c) 言語: 取扱説明書や画面上の指示をを理解可能。

(d) 資格: 特別な資格は必要ありません。

一般的な使用方法

■ 屋内専用

■ 平らで硬く、滑りにくい場所に設置して下さい。

■ 使用前に、すべての部品が適切に締め付けられていることを確認して下さい。

■ 本製品は一度に一人の被験者を測定することを意図しています。

電気ショック

■ 濡れた手で電源機器に触れないで下さい。

■ 電源ケーブルは圧着せず、鋭利な部分を避けて下さい。

■ 本製品に接続する延長ケーブルに過負荷をかけないで下さい。

■ つまずきの危険を避けるため、ケーブルの配線には十分注意して下さい。

■ 液体に近づけないで下さい。

注意: 怪我と感染症

■ ユーザーの手のひらや足の裏に傷や伝染病がないことを確認して下さい。

■ 測定台は、衛生上、測定ごとに柔らかい布とアルコールで拭いて下さい。

■ 使用前に測定台が乾いていることを確認して下さい。

注意: メンテナンス

■ 本製品は、ユーザーによる定期的なメンテナンスを必要としません。ただし、定期的に精度をチェックすることを推奨します。その頻度は、使用レベルと機器の状態、または該当する場合は現地の計量/測定器規制によって決定されます。結果が不正確な場合は、購入元に校正サービスをご依頼下さい。

1. 重要事項

注意：本製品の損傷を防ぐために

- 定期的なメンテナンスと校正については、購入元にお問い合わせ下さい。
- 不適切なメンテナンスや使用から生じるいかなる損害にも責任を負いません。機器を分解した場合、保証は無効になります。
-  電子部品を損傷する恐れがあるため、液体が機器内に入らないように注意して下さい。
- 電源を切る前に、本製品の電源を切って下さい。
-  本製品を直射日光の当たる場所や、強い熱源の近くに置かないで下さい。過度に高温になると、内部の電子機器が損傷することがあります。
-  測定台の表面を傷つける可能性のある強力な洗浄剤は避けて下さい。
電極と測定台の清掃には、アルコールワイプを使用できます。
アルコール系の洗浄液はタッチパネルに使用しないで下さい。
- 本機器は、製造者の指示に従って正しく取り扱い、整備し、定期的に点検した場合、耐用年数は5年です。

注意：結果の使用

- これは自己診断機器ではありません。結果は専門家が解釈して下さい。
- 生体電気インピーダンス分析(BIA)の結果は、代表的な母集団調査と統計分析によって検証されたインピーダンス値に基づいて算出されます。そのため、この技法は、1回限りの分析として使用するよりも、一定期間にわたる個人の変化や、大規模なグループの分類に最も適しています。正しい値を表示するには、正しい使い方でご使用して下さい。正しい結果を得るために、この取扱説明書の指示に従って下さい。

事故報告

機器に関連して発生した重大な事故は、製造業者、EU代表者（機器がEU加盟国で使用される場合）、および使用者／被験者の加盟国の所轄庁に報告されるべきであります。

1. 重要事項

B. 注意記号

 警告	本製品の取り扱いを誤ったり、安全に関する指示に従わなかったりした場合に、使用者が重傷を負ったり死亡したりする可能性があることを示します。
 注意	本製品の取り扱いを誤ったり、安全に関する指示に従わなかったりした場合に、身体的傷害や機器が損傷する可能性を示します。
	本製品を使用する際の一般的な注意事項を示します。

	役立つヒントと補足情報
	実行すべきでない行為
	感電の可能性を警告するハザードアイコン

1. 重要事項

EMCガイダンスと製造者宣言

電磁放射に関するガイダンスと製造者宣言		
本製品は、以下に定める電磁環境下での使用を意図しています。本製品の操作者は、そのような環境で本機器が使用されることを確認する必要があります。		
エミッションテスト	法令遵守	電磁放射に関するガイダンス
RF emissions CISPR 11	Group 1	本製品は、RFエネルギーを内部動作にのみ使用します。そのため、RF放射は非常に低く、近隣の電子機器に干渉を引き起こす可能性はほとんどありません。
RF emissions CISPR 11	Class B	本製品は、家庭用建物に供給される公共低圧電力供給網に直接接続されているものを含め、あらゆる施設での使用に適しています。
Harmonic emissions IEC 61000-3-2	Class A	
Voltage fluctuations /flicker emissions IEC 61000-3-3	Compliance	

1. 重要事項

電磁イミュニティに関するガイダンスと製造者宣言			
<p>本製品は、以下に定める電磁環境下での使用を意図しています。本製品の操作者は、そのような環境で本製品が使用されることを確認する必要があります。</p>			
イミュニティーテスト	IEC 60601 テストレベル	法令遵守	電磁放射に関するガイダンス
Electrostatic discharge(ESD) IEC 61000-4-2	± 8 kV contact ± 2 kV, ± 4 kV, ± 8 kV, ± 15 kV air	± 8 kV contact ± 2 kV, ± 4 kV, ± 8 kV, ± 15 kV air	床は木、コンクリート、またはセラミック・タイルでなければならない。床が合成繊維で覆われている場合は、相対湿度が少なくとも30%であること。
Electrical fast transient/burst IEC 61000-4-4	±2kV 電力供給ライン ±1kV 入出力ライン	±2kV 電力供給ライン ±1kV 入出力ライン	主電源の品質は、一般的な商業環境または病院環境のものでなければならない。
Surge IEC 61000-4-5	+ 1kV line(s) to line(s) + 2kV line(s) to earth	+ 1kV line(s) to line(s) + 2kV line(s) to earth	主電源の品質は、一般的な商業環境または病院環境のものでなければならない。
Voltage Dips, short interruptions and voltage variations on power supply input lines IEC 61000-4-11	0% UT 0.5 回 0% UT 1回 70% UT(30% dip in UT) 25回 0% UT 5秒間	0% UT 0.5 回 0% UT 1回 70% UT(30% dip in UT) 25回 0% UT 5秒間	主電源の品質は、一般的な商業環境または病院環境のものでなければならない。主電源が遮断されている間でも動作を継続する必要がある場合は、無停電バッテリー電源機器またはバッテリーを使用してデバイスに電力を供給する必要があります。
Power frequency (50, 60 Hz) magnetic field IEC 61000-4-8	30 A/m	30 A/m	電力周波数磁界は、典型的な商業環境または病院環境に特徴的なレベルでなければならない。
<p>NOTE UT は、テストレベル適用前の AC 主電源電圧である</p>			

1. 重要事項

電磁イミュニティに関するガイダンスと製造者宣言			
本製品は、以下に定める電磁環境下での使用を意図しています。本製品の操作者は、そのような環境で本製品が使用されることを確認する必要があります。			
イミュニティーテスト	IEC 60601 テストレベル	法令遵守	電磁放射に関するガイダンス
Conducted RF IEC 61000-4-6	3 Vrms 150 KHz to 80 MHz 6 V in ISM bands between 0,15 MHz and 80 MHz 80 % AM at 1 kHz	3 Vrms 150 KHz to 80 MHz 6 V in ISM bands between 0,15 MHz and 80 MHz 80 % AM at 1 kHz	携帯用および移動用のRF通信機器は、ケーブルも含め、送信機の周波数に適用される式から計算される推奨分離距離よりも、機器のいかなる部分にも近づけないで下さい。
Radiated RF IEC 61000-4-3	3 V/m 80MHz to 2.7 GHz	3 V/m 80MHz to 2.7 GHz	理想的な離隔距離: $d = 1 \cdot \sqrt{P}$ $d = 1.2 \sqrt{P}$ 80MHz to 800MHz $d = 2.3 \sqrt{P}$ 800MHz to 2.7 GHz Pは、トランスミッターに応じたトランスミッターの最大定格出力（ワット（W））であり、dは、推奨分離距離（メートル（m））である。
			電磁波サイトで測定された ^a 固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲においてコンプライアンス・レベル以下 ^b でなければならない。
			この記号が表示されている機器の周辺では、干渉が発生する可能性があります： 
<p>NOTE1 80 MHzと800 MHzでは、より高い周波数範囲が適用されます。</p> <p>NOTE2 これらのガイドラインは、すべての状況に適用されるとは限りません。電磁波の伝搬は、構造物、物体、人からの吸収や反射の影響を受けます。</p> <p>a 無線（セルラー／コードレス）電話や陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM・FM ラジオ放送、テレビ放送などの固定送信機からの電界強度は、理論的に正確に予測することはできません。固定されたRF送信機による電磁環境を評価するためには、電磁サイト調査を検討する必要があります。機器が使用される場所で測定された電界強度が上記の該当するRFコンプライアンス・レベルを超える場合、機器を観察して正常な動作を確認する必要があります。異常な動作が確認された場合は、機器の方向転換や移設などの追加措置が必要な場合があります。</p> <p>b 周波数範囲150kHz～80MHzにおいて、電界強度は3V/m以下であるべきである。</p>			

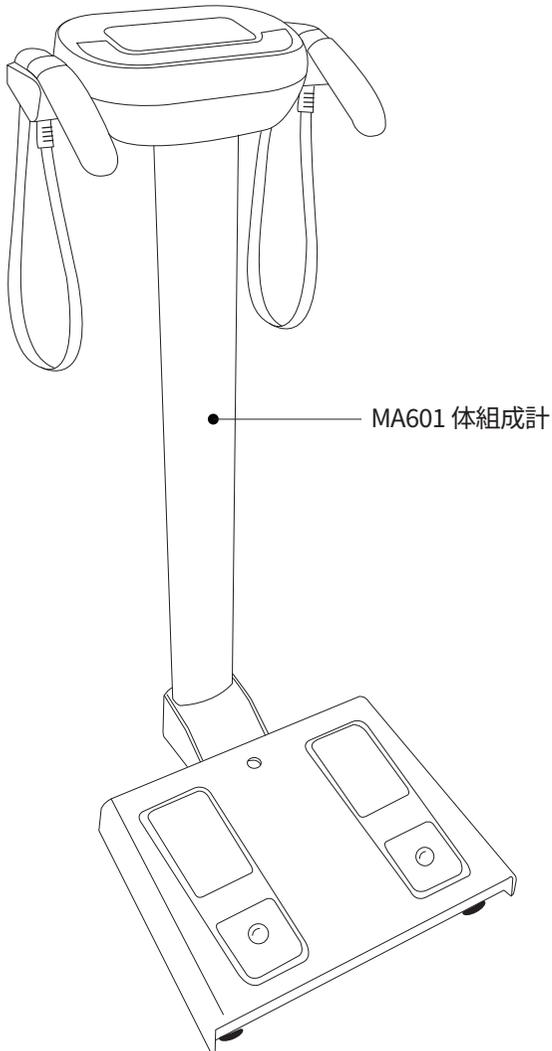
1. 重要事項

ポータブルおよびモバイルRF通信機器と機器の理想的な離隔距離			
本機器は、放射RF妨害が制御された電磁環境での使用を意図しています。本機器の操作者は、携帯用および移動用のRF通信機器（送信機）と本機器との間に、通信機器の最大出力電力に応じ、以下の推奨値に従って最小限の距離を保つことにより、電磁干渉を防止することができます。			
送信機の定格最大出力	送信機の周波数に応じた分離距離 m		
W	150 kHz~80 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	80 MHz~800 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	800 MHz~2.7 GHz $d = 2.3\sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23
上記に記載されていない最大出力電力定格の送信機の場合、推奨分離距離d（メートル）は、送信機の周波数に適用される式を使用して推定することができます。			
NOTE1 80 MHzと800 MHzでは、より高い周波数範囲が適用されます。			
NOTE2 これらのガイドラインは、すべての状況に適用されるとは限りません。電磁波の伝搬は、構造物、物体、人からの吸収や反射の影響を受けます。			

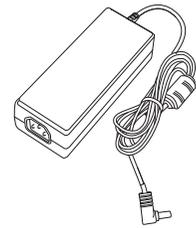
2. 組み立て

A. 内容物の確認

- MA601 体組成計
- 電源アダプター (DC 12V, 5A, 60VA)
- 電源コード
- 取扱説明書
- USBケーブル



電源コード



電源アダプター

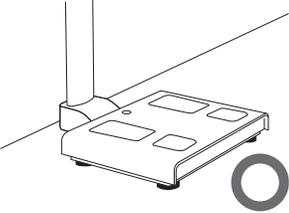
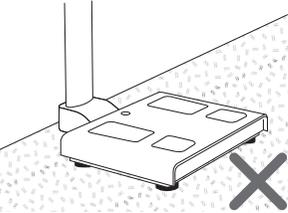
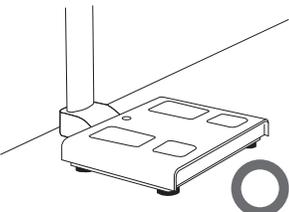
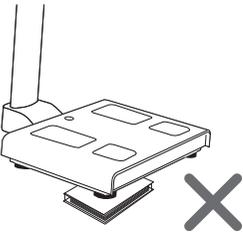
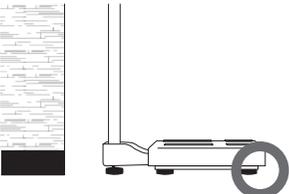
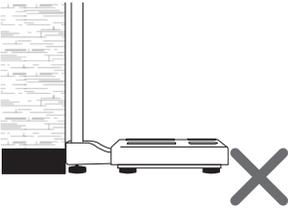
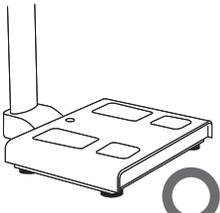
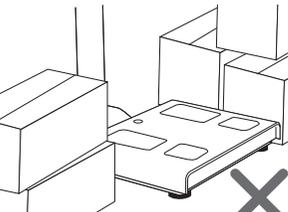


取扱説明書

2. 組み立て

B. 使用場所

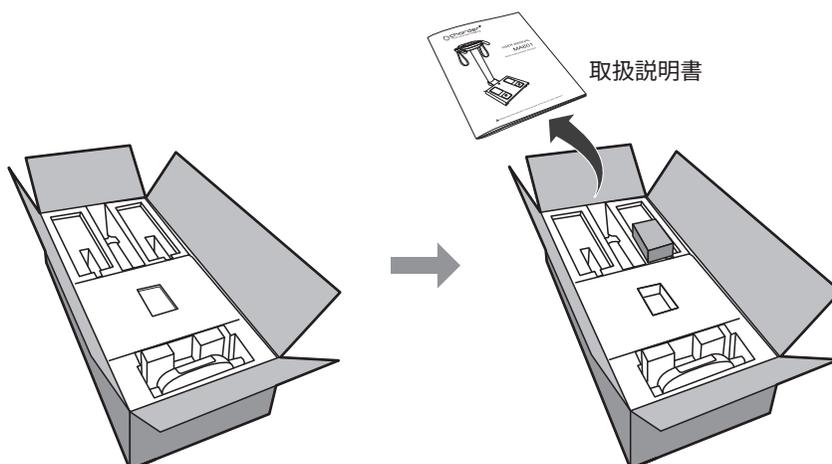
安定性のある、硬く、水平な場所に設置して下さい。

<p>硬い面</p> 	<p>柔らかい面 (カーペット)</p> 
<p>水平な面</p> 	<p>凹凸面</p> 
<p>壁の間にスペースを確保します</p> 	<p>壁に押し付けられます</p> 
<p>周囲に何も無い</p> 	<p>周囲に物が置かれています</p> 

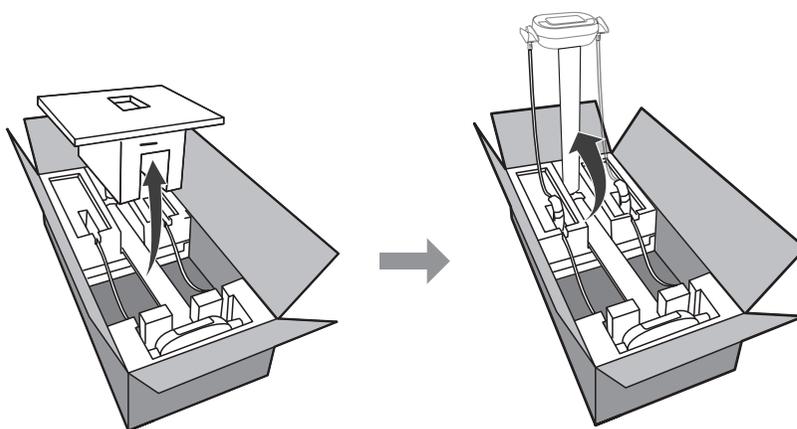
2. 組み立て

C. 組み立て方

1. 箱を開けて下さい。
2. 箱から付属品を取り出して下さい。



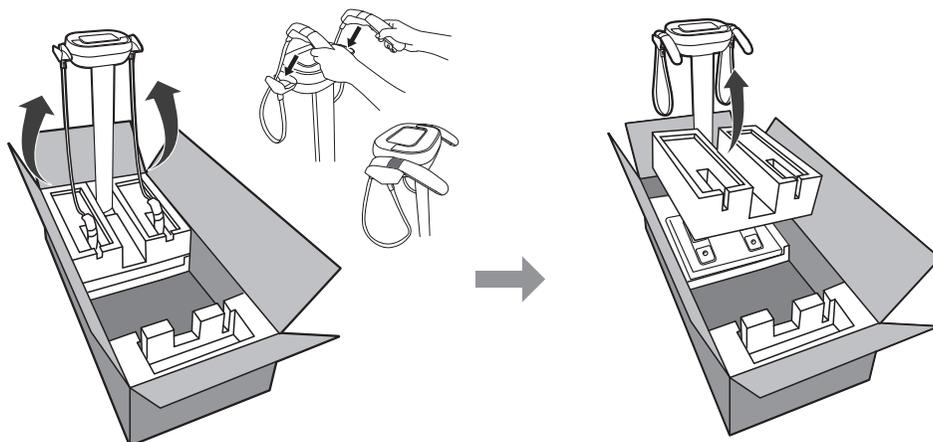
3. 箱から保護パッドを取り除いて下さい。
4. 支柱を垂直に持ち上げて下さい。



2. 組み立て

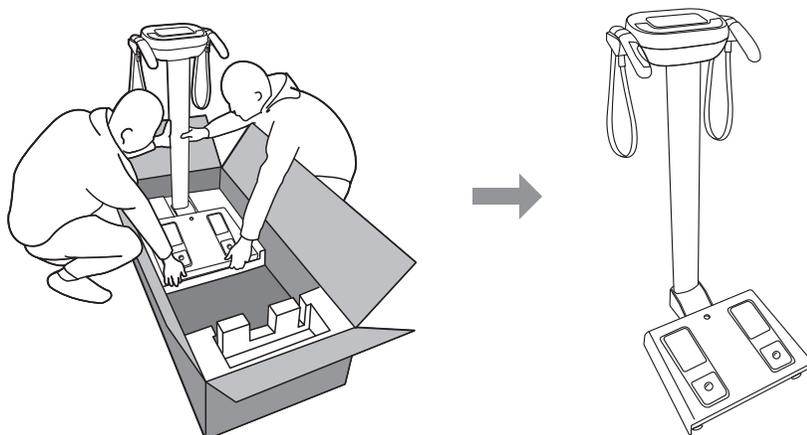
5. 表示部の両側にある電極ホルダーに手電極を置いて下さい。

6. 箱から残りの保護パッドを取り除いて下さい。



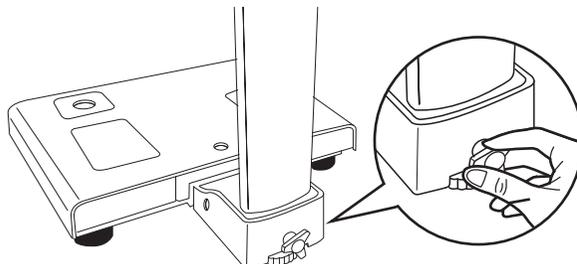
注意

怪我を避けるため、2人で機器を箱から持ち上げて下さい。

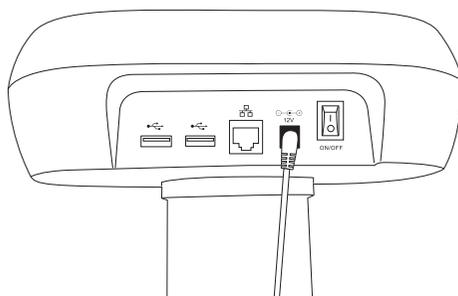


2. 組み立て

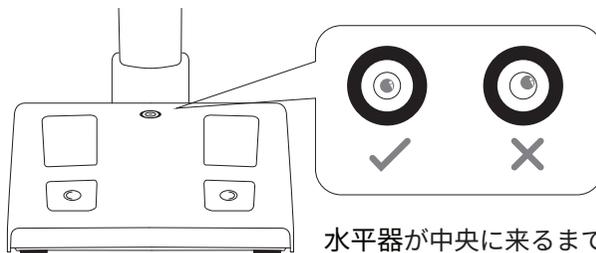
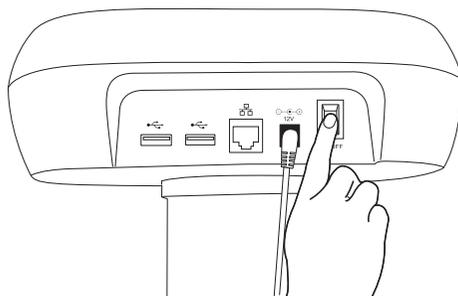
ファスナーで支柱を固定します。



専用の電源アダプターをジャックに差し込みます。

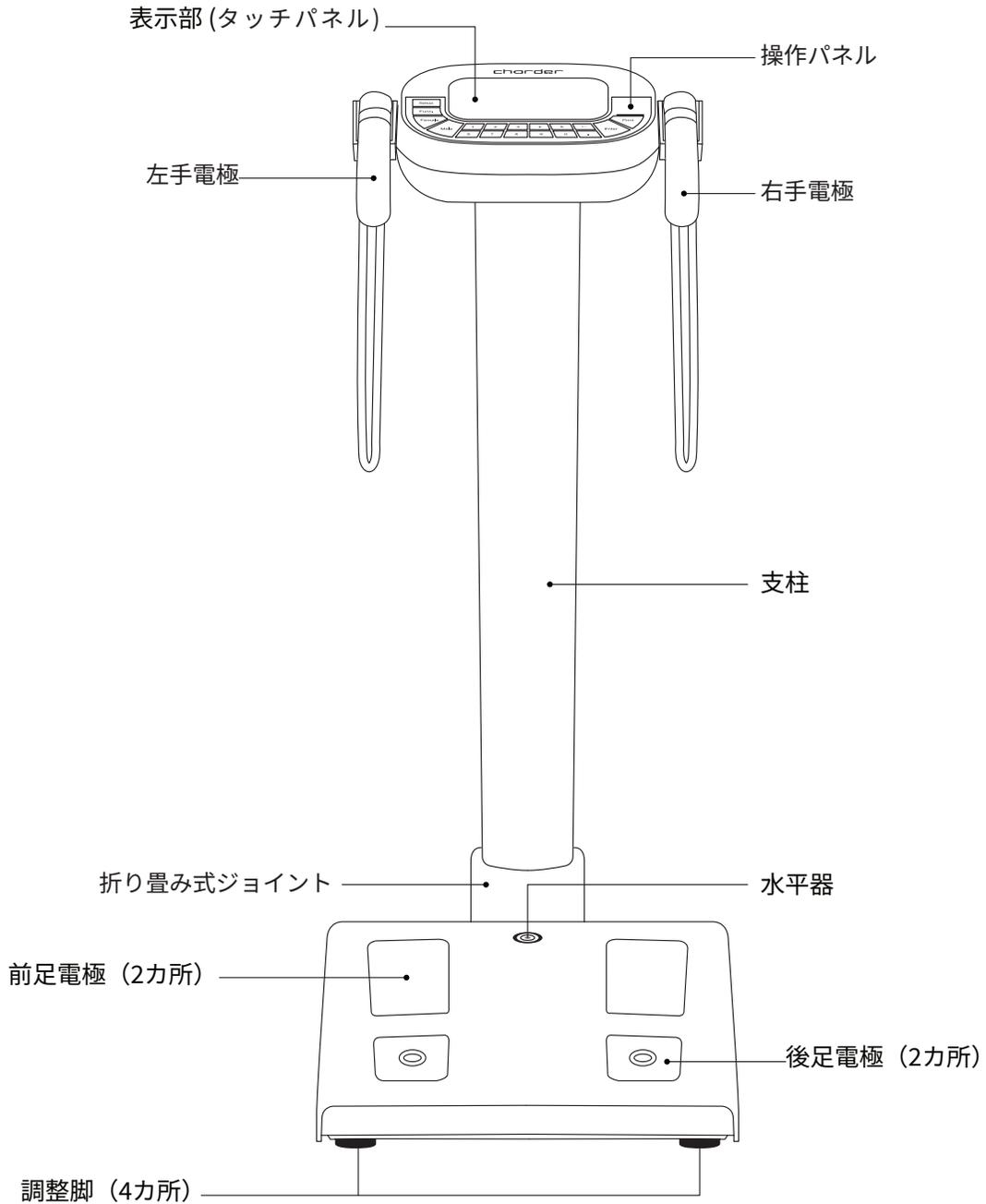


電源スイッチをオンにして製品を起動させます。

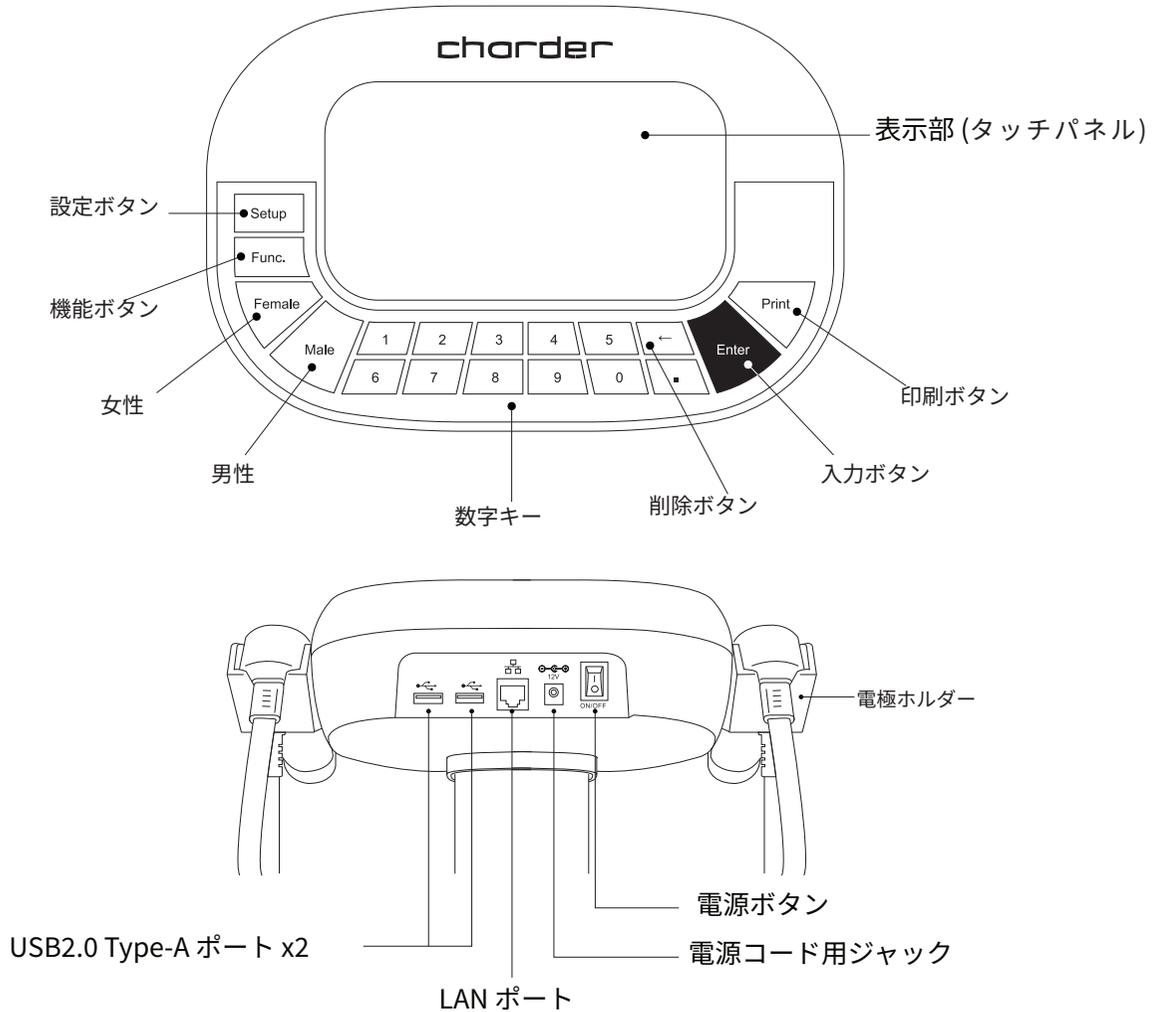


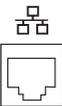
水平器が中央に来るまで調整脚を回転させます。
(反時計回り：下げる、時計回り：上げる)

3. 外装とパネル



3. 外装とパネル



	USB ポート	プリンター、USBドライブ、PC接続用
	LAN ポート	ネットワーク接続用
	電源コード用 ジャック	電源アダプター接続用
	電源ボタン	機器のオン/オフ

4. 設定方法

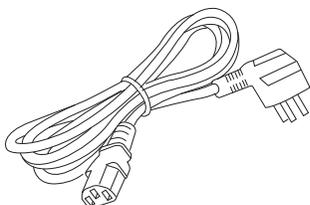


必ず専用のアダプターを使用して下さい。他のアダプターを使用すると、製品が破損したり、正確な測定値が得られない場合があります。

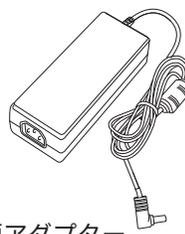
コンセントに接続されていない場合、電気サージによって損傷を受けたり、レポートに影響が出たりすることがあります。

電氣的干渉や不安定性により、レポートに誤差が生じる場合があります。電氣的干渉を引き起こす可能性のある製品の近くには、本製品を設置しないで下さい。

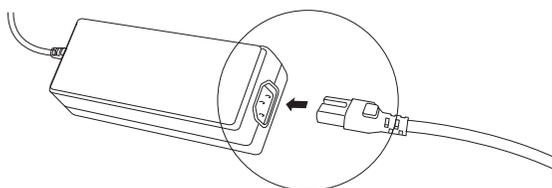
A. 電源供給



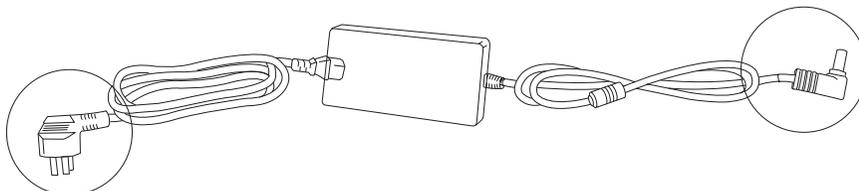
電源コード



電源アダプター



電源コードを電源アダプターに接続します



主電源に接続します

機器背面の電源ジャックに差し込みます

4. 設定方法

B. スタート画面

NOTE

本機器の電源を入れた後、画面は約10秒間暗いままで。これは正常な状態であり、その後、自動校正プロセスに入ります。

表示パネル背面の電源ボタン（オン/オフ）を押して機器の電源を入れます。



機器は、起動プロセス中、自動的にいくつかのローディング画面を実行します。



4. 設定方法

お客様からのフィードバックや新しい研究結果に応じて、継続的にソフトウェアをアップデートしています。以下の画面は、現在のソフトウェア・バージョンを表示しています。

この機器は、8つの電極を使用して、多周波生体電気インピーダンス分析を行います。関連する安全性および医療規制に準拠しており、その精度は研究および臨床試験を通じて検証されており、迅速かつ、非侵襲的に体組成分析方法として使用できます。より適切な結果を取得するためには、この機器をご使用になる前に、取り扱い説明書をよくお読みになり、操作方法をご確認下さい。

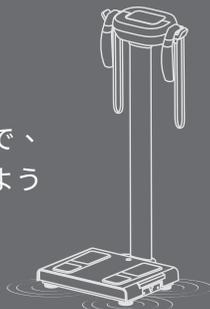
測定中、被験者の体に知覚できないほどの微量の電流が流れます。正常な使用状態で機器の安全性は証明されています。ただし、被験者が測定中に不快感を感じた場合、または機器が誤動作を起こしたと思える場合は、直ちに操作を停止し、メーカーに連絡して下さい。詳しい説明・確認を行う必要があります。安全上の理由から、次のような被験者はこの機器を使用しないで下さい。

- *生命維持のための電子機器（例：人工肺など）を装着している方
- *電子医療機器（例：心臓ペースメーカーなど）を装着している方
- *心電図またはその他電子医療機器を装着している方

安全上、スポーツ療法や減量を目的として体組成を測定するためにこの機器を使用する場合は、専門医や専門家のアドバイスなしに結果を解釈したり、それに基づいて行動したりしないでください。機器のご使用に関して質問や問題がある場合は、メーカーまでお問い合わせください。

自動校正が正確であることを確認するため、始動時に製品の測定部に何も物が置かれてないことを確認して下さい。

機器校正を行いますので、
測定部に物を置かないよう
にしてください。



自動校正が完了すると、測定準備が整います。以下の開始画面が表示されます。

Max:300kg Min:2kg e=0.1 kg 2023/07/18 11:27 AM

IDを入力して下さい

ID 0/18

確認

設定 自分析レポート

5. 操作説明

警告

ペースメーカーなど、医用電気機器装着者は体組成測定機能を絶対に使用しない
測定中は身体に電流が流れるため、植え込まれた機器が損傷したり、誤操作を起こしたりする可能性があります。

測定ガイドライン

正しい結果を得るためには、体組成分析は毎回一定の条件下で行う必要があります。測定条件が一定でない場合、結果の正確性と妥当性に影響を及ぼす可能性があります。測定前に以下のことに注意して下さい：

(1) 測定前に運動や激しい肉体労働は避ける

激しい肉体労働や運動は、生体電気インピーダンスの一時的な変化を招きます。BIA技術は体内の電気インピーダンスを分析するため、インピーダンスに影響を及ぼす可能性のある活動（発汗、脱水、血液循環の増加など）は、測定精度に影響を及ぼす可能性があります。

(2) 測定前の飲食は避ける

飲食物の摂取は、インピーダンスや体重、ひいては分析結果に影響を及ぼす可能性があります。この変化は通常、毎食後2～5時間続きます。最も正確な結果を得るためには、BIA測定は絶食状態（朝食前など）で行う必要があります。利尿剤（カフェイン、アルコールなど）は、測定精度に影響する脱水を引き起こす可能性がありますので、測定前は避けることを推奨します。

(3) 測定直前のシャワーや入浴は避ける

発汗や皮膚温の上昇は、一時的にインピーダンス測定に影響を与え、体組成測定の精度を低下させることがあります。

(4) 極端な温度条件下での測定は避ける (摂氏24～28度が理想)

極端な温度（高温と低温の両方）は、一時的な生理的変化をもたらすことがあります。例えば、暑さによる過度の発汗は、インピーダンス測定に影響を及ぼすことがあります。

(5) 測定前に靴と靴下を脱ぐ

靴や靴下は電流を妨げ、測定が不正確になるか、場合によっては測定不可能になります。

(6) 測定中は他人との身体的接触を避ける

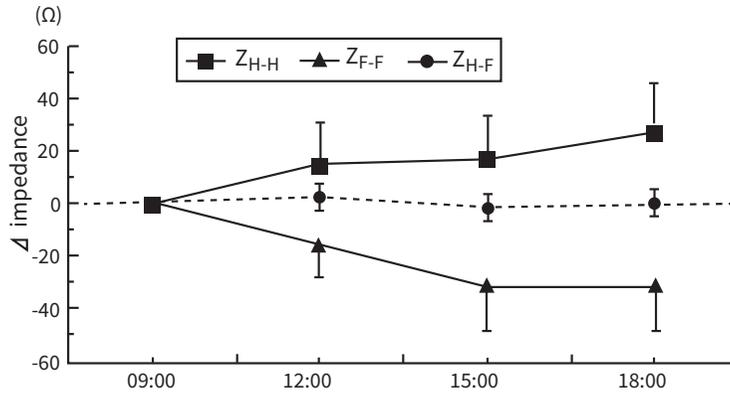
BIAは、電流が被験者の身体を通過するインピーダンスを測定するため、被験者に他の人が触れていると、電流が他の人を通過する可能性があり、測定結果が不正確になります。

1. Kushner RF, Clinical characteristics influencing bioelectrical impedance analysis measurements, 1996
2. R Gallagher, M & Walker, Karen & O'Dea, K. The influence of a breakfast meal on the assessment of body composition using bioelectrical impedance. European journal of clinical nutrition. 52. 94-7. 10.1038/sj.ejcn.1600520., 1998.

5. 操作説明

(7) 同じ時間帯に測定する（理想は朝）

生体電気インピーダンスは一日を通して自然に変化します。日常生活によるインピーダンスのさらなる変化を避けるためには、朝に測定するのが良いとされています。

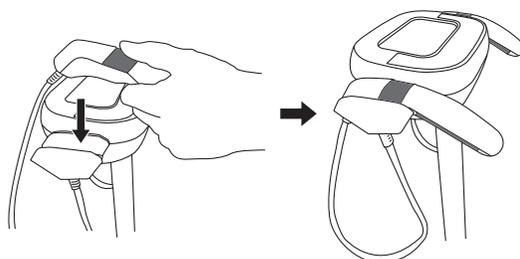
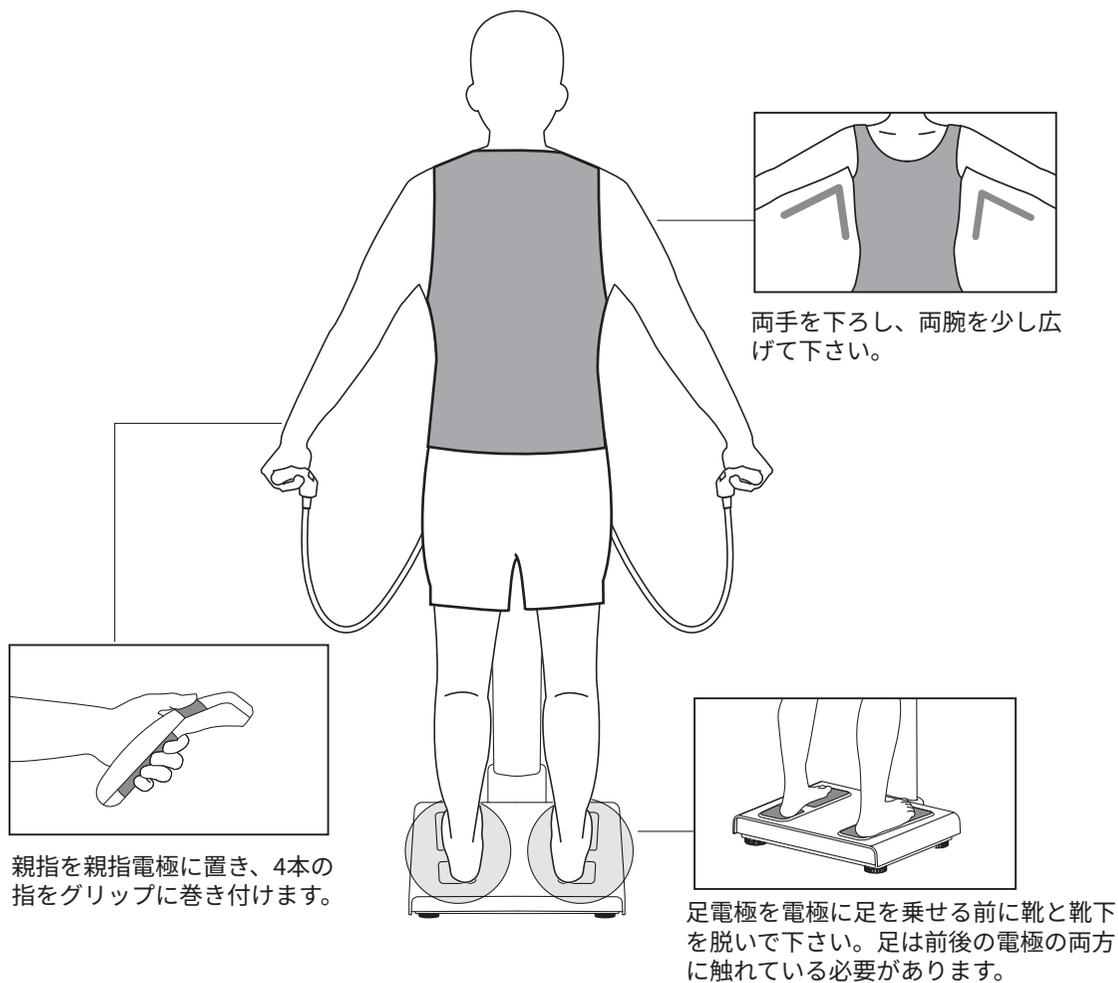


上のグラフは、1日を通してのセグメント・インピーダンスの変化を表しています。

(注：ZH-H、ZF-F、ZH-Fはそれぞれ手-手、足-足、手-足を指しています。)

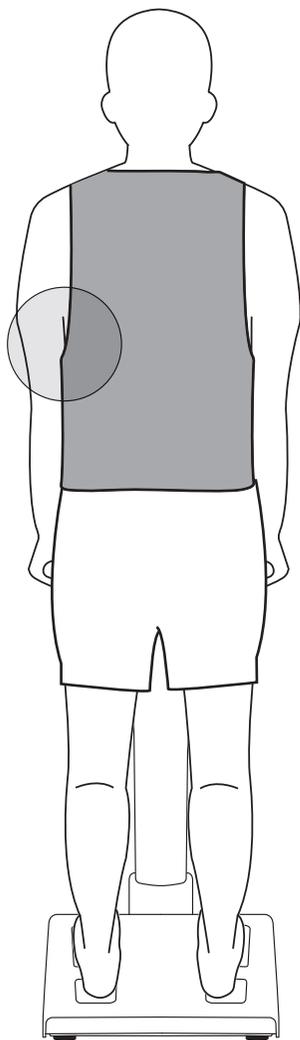
6. 測定方法

A. 正しい測定姿勢

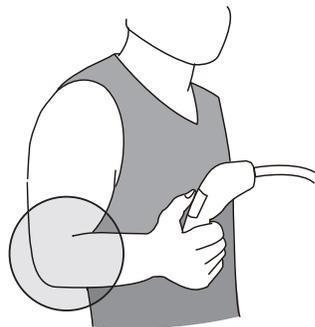


手電極は測定終了後、電極ホルダーに戻して下さい。

間違った測定姿勢の例



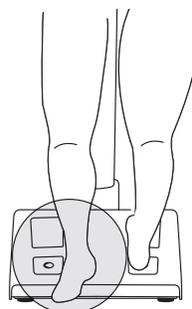
腕を体に押し付けている。



腕が曲がっています。

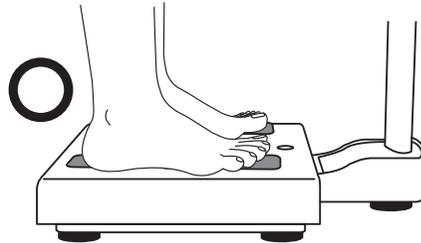


手や腕を動かさないで下さい。



測定中の測定部から足を離す。

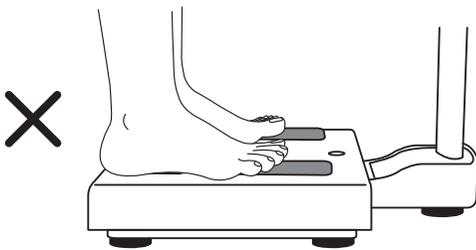
B. 測定姿勢（足）



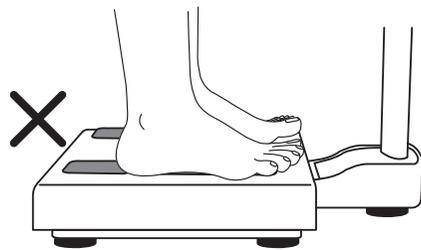
正しい足の置き方の例



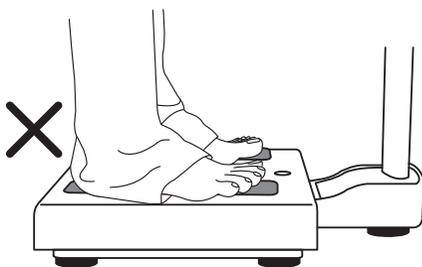
誤った足の置き方の例



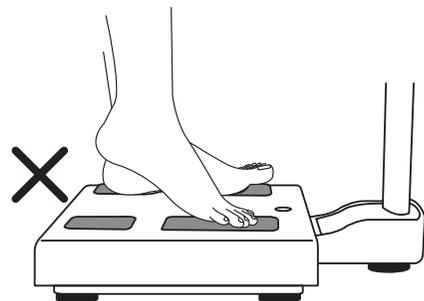
前方の足電極に完全に接触していない。



後方の足電極に完全に接触していない。

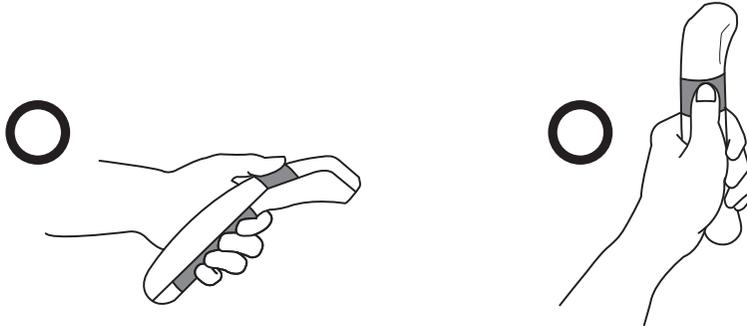


電極が衣服で妨げられている。



誤った足の置き方をしている。

C. 測定姿勢（手）

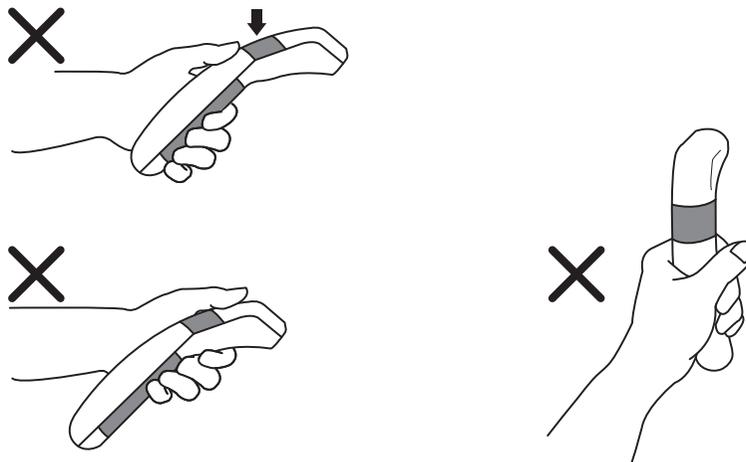


親指を親指電極に置き、4本の指をグリップに巻き付けます。



手电極の接触が不正確

親指が親指電極に接触していない。



6. 測定方法

D. 測定方法

1. 新規または登録したIDを入力する

すでにIDが存在する場合は、次のページでユーザーアカウントが確認のために表示されます。
(ステップ6を参照)



注：IDが存在する場合、ユーザー情報のためにこの画面に表示されます。変更が必要な場合は、編集する情報を押して下さい。すべての情報が正しければ、「確認」を押して次に進みます。



2. 新しいアカウントを作成する場合

新しいアカウントを作成する場合、表示部のキーボードと操作パネルのボタンを使って名前を入力できます。

次>を押して次に進みます。



6. 測定方法

3. 身長を入力

身長を入力したら、次> を押して次に進みます。

The screenshot shows a mobile app interface for account creation. At the top, there is a dark header with the text "アカウント作成" (Account Creation) and a home icon on the right. Below the header, the instruction "身長を入力して下さい" (Please enter your height) is displayed. A text input field contains the value "187.5" followed by "cm". Below the input field is a dark button with the text "次へ >" (Next >).

4. 生年月日を入力

生年月日を入力したら、次> を押して次に進みます。

The screenshot shows a mobile app interface for account creation. At the top, there is a dark header with a back arrow on the left, the text "アカウント作成" (Account Creation) in the center, and a home icon on the right. Below the header, the instruction "生年月日を入力して下さい" (Please enter your birth date) is displayed. A text input field contains the value "1992 / 04 / 29". Below the input field is a dark button with the text "次へ >" (Next >).

5. 性別を選択

The screenshot shows a mobile app interface for account creation. At the top, there is a dark header with a back arrow on the left, the text "アカウント作成" (Account Creation) in the center, and a home icon on the right. Below the header, the instruction "性別を選択して下さい" (Please select your gender) is displayed. There are two dark buttons stacked vertically: the top one contains the text "男性" (Male) and the bottom one contains the text "女性" (Female).

6. 測定方法

6. ユーザーの個人情報が正しいことを確認

変更が必要な場合は、編集する情報を押して下さい。すべての情報が正しければ、「確認」を押して次に進みます。

← ユーザーアカウント 家

ユーザー情報が正しいことをご確認下さい。

ID 20190201

人 Kobayashi 性別 男性

181.0 cm 05.02.1987

確認

6. 測定方法

7. 体重測定

ユーザーの個人情報を確認後、体重測定のために測定部の上に乗って下さい。衣服の重量控除を変更するには、着衣量ボタンを押します。体重測定中は、動いたり話したりしないで下さい。体重測定が安定すると、太字の数字が画面上で数回点滅します。



8. 電極ハンドルを持つ

親指を親指電極に置き、4本の指をグリップに当てます。スキャン中にハンドルから手を離すとスキャンが完了しません。



9. 足電極の上に立つ

足の裏が足電極の上に来るように測定部に乗って下さい。使用者が測定台から足を踏み外すと、スキャンは完了しません。



6. 測定方法

10. 両手を広げてます

測定中に両手を下ろし、脇下を少し開けて下さい。
測定中に腕を曲げたり振ったりしないで下さい。



11. 電極接触を確認します

測定中は、正しい姿勢と正しく電極を触り、姿勢を維持する必要があります。



12. 手電極が正しく接触していることの確認

接触が正しければ黄色い丸が表示されます。



6. 測定方法

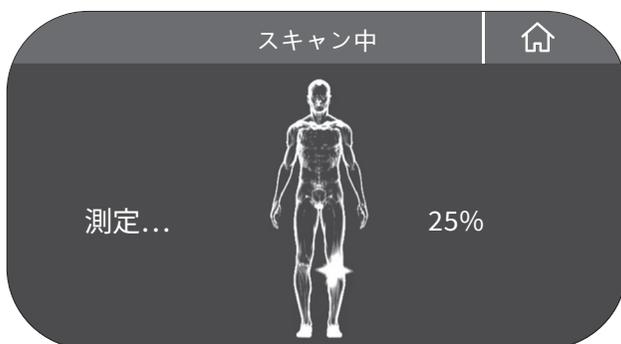
13. 足電極が正しく接触していることの確認

接触が正しければ黄色い丸が表示されます。



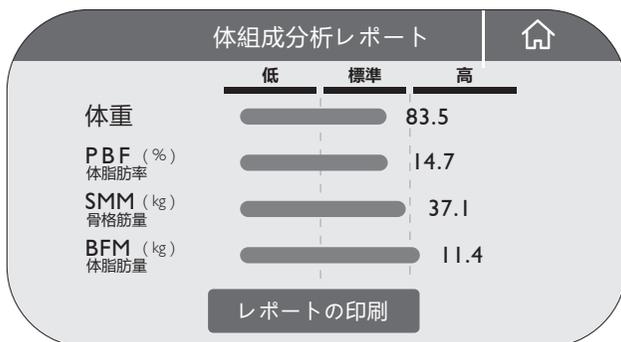
14. スキャンを開始し、体組成を分析します

測定は約40秒で終了します。



15. 手電極は測定終了後、電極ホルダーに戻して下さい

体組成分析が完了すると、基本結果が画面に表示されます。「レポートの印刷」を押して、完了した結果シートを印刷します。



7. システム設定

A. 設定メニューに入る

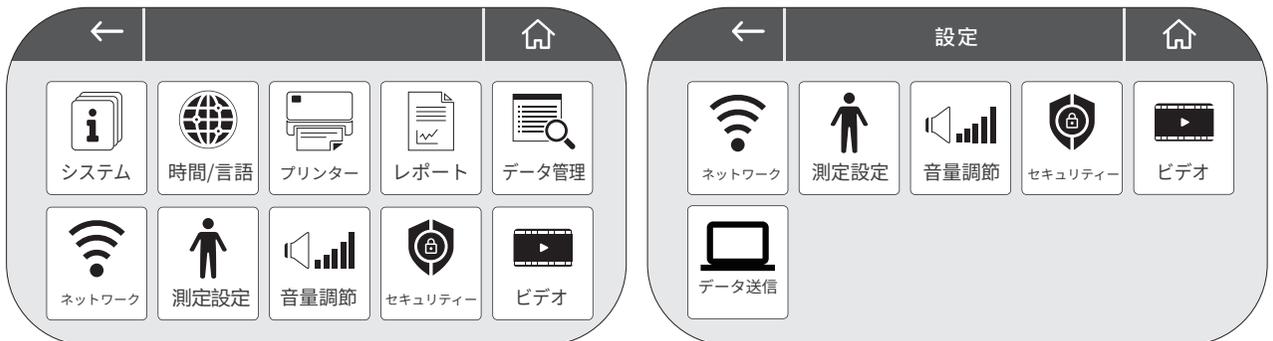
画面上の[設定]ボタンを押して下さい。



パスワード（初期パスワード：0000）を入力し、設定メニューにアクセスします。



設定メニューからシステム設定などの変更が出来ます。



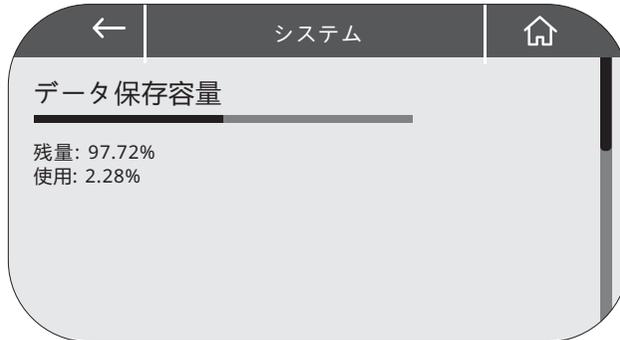
7. システム設定

アイコン	機能	説明
 システム	システム	ソフトウェアのバージョン、IPアドレス、ネットワーク、シリアル番号、保存容量
 時間/言語	時間/言語	タイムゾーン、日付と時刻、システム言語
 プリンター	プリンター	プリンターの設定、印刷オプションの変更、用紙の位置合わせ
 レポート	レポート	結果用紙タイプの選択、BMI基準の設定、結果用紙のフォーマット（背景あり印刷または背景なし印刷）、結果用紙に使用する画像またはテキストの選択
 データ管理	データ管理	測定結果の管理 結果データの検索、削除、印刷、出力
 ネットワーク	ネットワーク	WiFiまたはイーサネット機能の管理
 測定設定	測定設定	デフォルトの測定設定、衣服の重量調整、測定値単位変更
 音量調節	音量調節	システム音量の設定
 セキュリティ	セキュリティ	設定入力用パスワードの設定と変更
 ビデオ	ビデオ	動画をアップロードし、再生開始までのアイドル時間を設定
 データ送信	データ送信	データ転送設定の調整

7. システム設定



データ保存容量の確認



ネットワークの状態、IPアドレス、MACアドレス

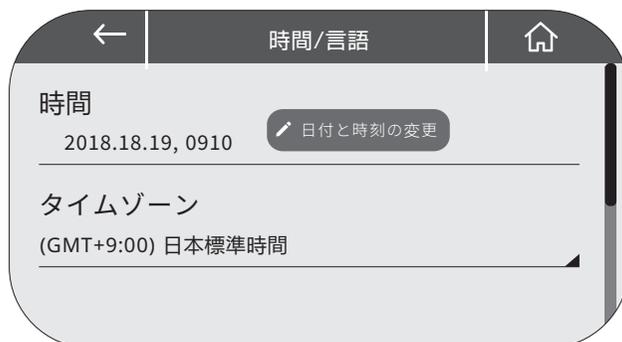


システムソフトウェアバージョン、ハードウェアバージョン、 シリアル番号

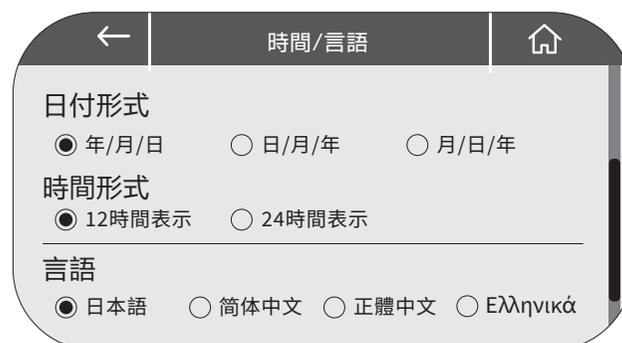




日付、時刻、タイムゾーンの変更



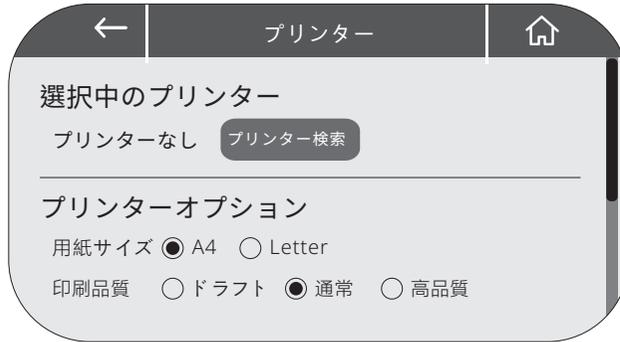
日付表示形式、時間表示形式、言語の変更



7. システム設定



プリンターへの接続、プリンターオプションの変更、印刷品質の調整



用紙アライメントの変更

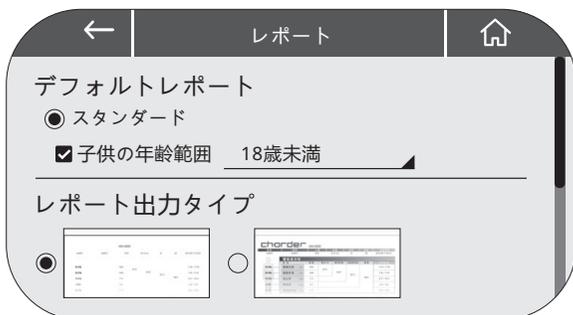


7. システム設定



デフォルトレポート

子どもレポートを使用するには、「子供の年齢層」チェックボックスをチェックし、子どもレポートを使用する年齢を選択します。子どもレポートを使用しない場合、チェックボックスをオフにしたままにしてください。



レポート出力タイプ

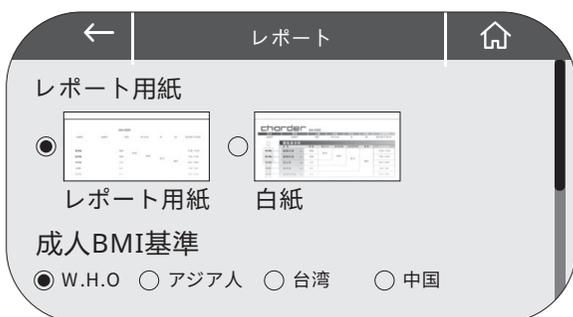
レポートをレポート用紙で印刷するか、白紙で印刷するかを選択します。専用のレポート用紙を使用する場合は、「レポート用紙」を選択して下さい。白紙に印刷する場合は、「白紙」を選択して下さい。

成人BMI基準

以下のBMI基準から選択します。

WHO: 18.5-24.9 kg/m² アジア: 18.5-23 kg/m²

台湾: 18.5-24 kg/m² 中国: 18.5-23.9 kg/m²



ロゴ

カスタムロゴは、USBドライブを本機に接続し、「画像選択」ボタンを押すことで、レポートの右上に挿入することができます。USBドライブから画像を選択し、「OK」を押して確定します。

使用可能な画像フォーマット JPG、PNG、BMP (推奨サイズ：1982x316画素)



7. システム設定



測定結果は日付順に表示されます。ユーザーIDや名前による絞り込み検索が可能です。結果の削除、印刷、USBドライブへのエクスポートが可能です。

結果を絞り込むには、IDまたは名前を入力し、「検索」を押して下さい

個々の結果を選択

印刷結果

削除結果

測定数

ユーザーID

基本測定結果を見るにはここをクリック

こちらを押すと、測定日で結果を絞り込むことができます。ポップアップ・カレンダー（図1）で日付を選択できます。希望のデータ範囲を選択した後、「OK」を押します。

図1：ポップアップ・カレンダー

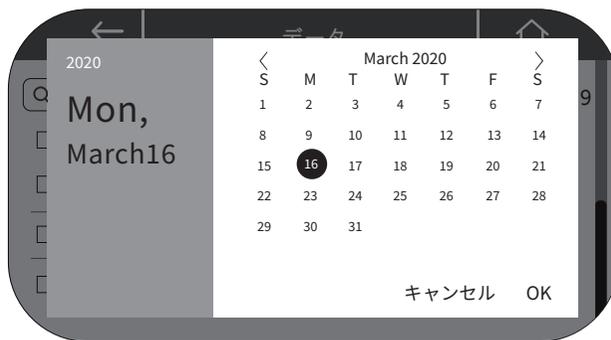


図2：基礎体組成分析結果



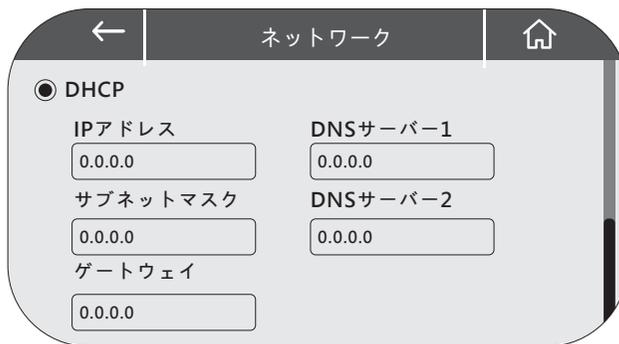
7. システム設定



Wi-Fi機能のオン/オフを設定します。ネットワークをスキャンし、接続するWi-Fi SSIDネットワークを選択します。



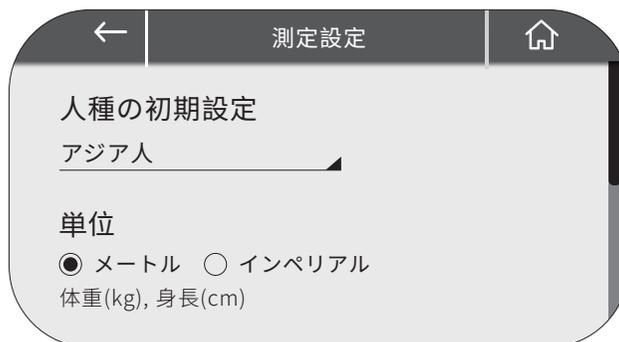
イーサネット機能のON/OFF。DHCP機能を有効にすることができます。



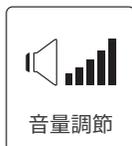
7. システム設定



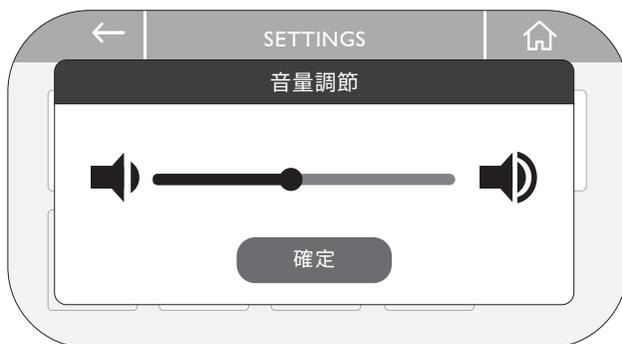
デフォルトの測定設定、衣服の重量調整、測定値単位変更はこちらで設定できます。



7. システム設定



音量を調整します。



設定入力用パスワードの設定と変更。



ビデオをアップロードし、再生開始までのアイドル時間を設定します。

使用可能なファイル形式: MP4
解像度: 800x480



7. システム設定



データ送信設定を調整する。

データ送信方法

データ送信なし（印刷のみ）：デフォルトで有効。測定結果を転送するために機器をPCに接続しない場合は、このオプションを選択します。

PCへ送信：PCソフトウェアを使用する場合は、このオプションを選択します。

送信ファイル形式

CSV：測定データを含むCSVファイルのみが転送されます。
（測定レポートPDFは含まれません）

PDF（背景付き）：バックグラウンドなしの測定データ

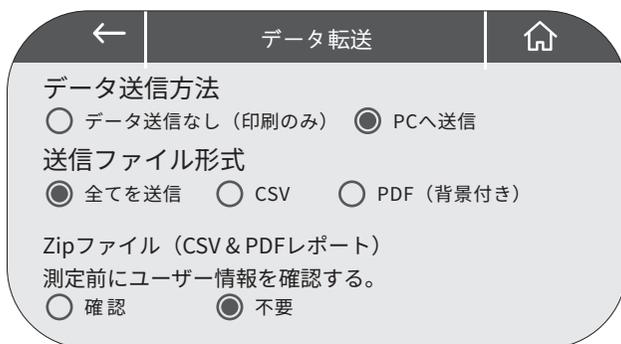
全てを送信：すべての測定データを転送（CSVとPDF）。PCソフトウェアで使用する場合は、このオプションを選択する必要があります。

測定前にユーザー情報を確認する。

測定にPCソフトウェアを使用する場合：

確認：測定を開始するために「確認」を押す必要があります。

不要：確認画面なしで測定が開始されます。



7. システム設定

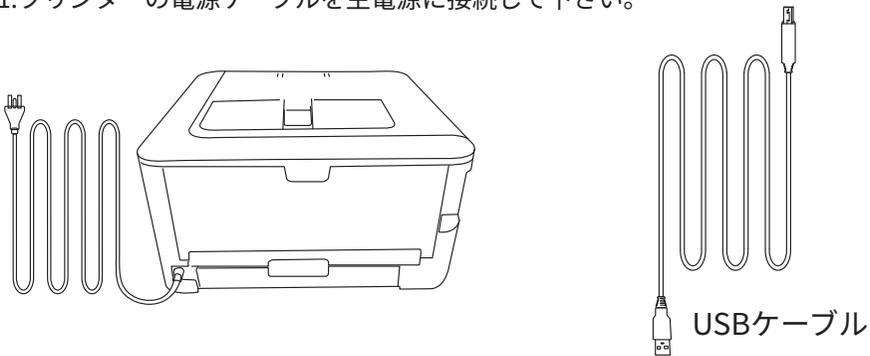
A. 対応プリンター



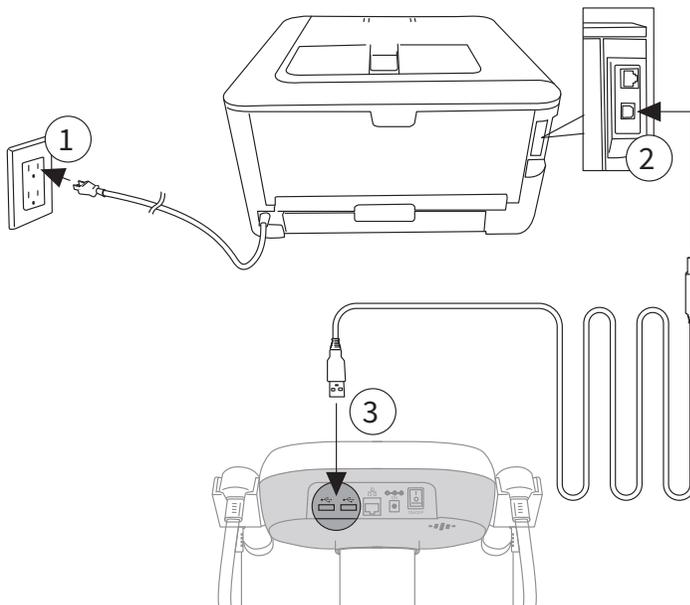
注：レポートを印刷するには、機器をPCL 5以上をサポートするプリンターに接続する必要があります。

B. プリンターの接続

1. プリンターの電源ケーブルを主電源に接続して下さい。



2. プリンターが下図のように接続されていることを確認して下さい。



C. 機器設定でプリンターを設定する

1. 画面左下の「設定」を押して下さい。



パスワード（初期パスワード：0000）を入力し、設定メニューにアクセスします。



3.  プリンター ボタンを押して下さい。



7. システム設定

4. 「プリンター検索」を押すと、現在製品に接続されているプリンターを検索します。PCL5 互換のプリンタであれば、検索して割り当てることができます。



 (上記プリンターモデルは一例です)

「確定」を押して選択したプリンタを確認します。

5. プリンタードライバーが見つからない。



初めてプリンタードライバーをインストールした際に以下のエラーメッセージが表示された場合は、Wi-Fi機能をオンにしてインターネットに接続して下さい。その後、再度「プリンター検索」を押して下さい。製品が自動的に正しいプリンタードライバをダウンロードし、インストールします



8. 故障かな？

エラー	可能な原因	可能な解決策
電極の接触不足	<ul style="list-style-type: none"> －親指、指、足底が電極に正しく接触していない。 －皮膚が乾燥しすぎていたり、角質化していて、電流の妨げになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> －手と足が電極に正しく接触していることを確認して下さい。 (正しい姿勢の例を参照) －アルコールティッシュで電極を拭き、もう一度試して下さい。
不正確な体重	<ul style="list-style-type: none"> －体重計が正しくゼロにならない。 －体重計が正しく校正されなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> －再起動機器。 －調整脚を使用して、機器が水平であることを確認して下さい。 －再校正サービスについては、販売店にお問い合わせ下さい。
体重測定できない	<ul style="list-style-type: none"> －体重センサーが信号を受信していない。 	<ul style="list-style-type: none"> －購入元に連絡し、重量センサーのケーブルのコネクターが損傷していないか、完全に接続されているかを確認する 必要があります。
測定エラー	<ul style="list-style-type: none"> －測定完了前にユーザーが測定部から降りた。 －インピーダンスが正しく測定できない。 	<ul style="list-style-type: none"> －測定を再開します。結果が画面に表示されるまで、ユーザは測定部の上に立っている必要があります。 －ユーザーが手で電極をを正しく持ち、足電極の上に正しく立っていることを確認して下さい。
印刷エラー	<ul style="list-style-type: none"> －プリンターと通信できない。 	<ul style="list-style-type: none"> －プリンターを接続し、プリンターの電源を入れます。プリンタの準備ができたなら、機器の印刷ボタンをもう一度押して下さい。
オフセンター印刷	<ul style="list-style-type: none"> －レポート用紙がずれている。 －用紙位置の調整が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> －製品のプリンター設定に入り、印刷オフセットを手動で調整して下さい。

9. よくある質問 (FAQ)

A. 生体電気インピーダンス分析について

1. 体組成の結果はどのように測定されますか？

生体電気インピーダンス分析(BIA)は、人体が導体と非導体で構成されていることを利用した、非侵襲的な体組成推定法です。水分（筋肉のかなりの割合を占める）は電気をよく通しますが、脂肪は非伝導体で、この性質を利用したものです。

被験者の体に安全な小さな電流を流します。電流がさまざまなタイプの体組織を通過する際に、さまざまなレベルのオーミック抵抗（インピーダンス）を測定します。これらのインピーダンス値は、有効なアルゴリズムを用いて処理され、水分、タンパク質、ミネラル、筋肉、脂肪、その他の体組成の推定値に変換されます。

複数の周波数を使用することで、細胞内外の水分など、より詳細な情報を分析することができます。ブランドごとにそれぞれ異なるアルゴリズムを使用しているため、製品によって測定結果が異なる場合があります。

2. BIAは誰にとっても安全ですか？

ペースメーカー、除細動器、その他の体内医療機器などの医療機器を植え込まれている方は、本製品を使用しないで下さい。測定中、身体に低レベルの電流が流れますので、この電流が植え込まれた機器に障害を与える可能性があります。

3. 測定中、宝石や時計などの金属製の装飾品を身につけていてもよいですか？

測定前に付属品を取り外すことをお勧めします。外部に金属類が装着されていると、測定電流に少なからず影響を与え、測定精度に影響を与えることがあります。また、アクセサリーの重量も重量測定に含まれるため、測定結果の精度に影響します。

4. 体組成計はどれくらいの頻度で使うべきですか？

身体トレーニングによる体組成の変化（脂肪量の減少や筋肉の増加など）は、すぐに現れるものではありません。体組成の変化を追跡するには、少なくとも2～4週間に1回の測定で十分です。

ただし、透析治療前後の体水分量の評価など、より頻繁な測定が有用な例外もあります。

9. よくある質問 (FAQ)

5. どうすれば最も正確な結果を得ることができますか？

体組成計は毎回同じ条件で測定して下さい。測定条件が一定でない と生体電気インピーダンスに影響を及ぼし、測定精度に影響を及ぼす可能性があります。最も正確な結果を得るためには、以下のガイドラインに従って下さい。

- 測定の12時間前から運動や激しい運動は避けて下さい。
- 測定前の食事は避けて下さい。消化のために2時間お待ち下さい。
- 測定の12時間前から利尿剤は避けて下さい。
- 測定前にトイレをご利用下さい。
- 金属製の装飾品や宝石類は、測定前に外して下さい。
- 測定前に手と足の電極をきれいにして下さい。
- 計測前に靴と靴下を脱いで下さい。
- 血液循環を妨げるような過度な締め付けのある服装は避けて下さい。
- 測定中は、他の人や物との接触を避けて下さい。
- 測定中はおしゃべりを避け、できるだけ動かないようにして下さい。
- 測定は午前中、激しい運動の前に行ってください。
- 適度な温度条件下（24～28℃）で測定を行ってください。

10. 仕様

測定方法	多周波生体電気インピーダンス分析
電極	8電極
測定周波数	5 kHz, 50 kHz, 250 kHz
表示部	800 x 480画素、7型カラーLCDタッチパネル
ひょう量	300 kg (風袋量を含む)
目量 (最小表示)	0.1 kg
精度	インピーダンス $\pm 3\%$
年齢	6 ~ 85 歳
入力方法	タッチパネル、キーパッド
出力方法	USB x 2 注：機器をネットワークに接続するのは、資格のある販売業者に限りませ
伝送機器	Wi-Fi x 1, RJ45 イーサネット x 1, ブルートゥース x 1 (オプション) 注：機器をネットワークに接続するのは、資格のある販売業者に限りませ
機器寸法	580(L) x 450(W) x 1025(H) mm
機器重量	12 kg
測定時間	45秒以内
出力項目	体重、ボディマス指数 (BMI)、骨格筋量、細胞外水分量 (ECW)、細胞内水分量 (ICW)、全身水分量 (TBW)、体脂肪、体脂肪率 (PBF)、代謝率 (基礎代謝率、総エネルギー消費量)、位相角、部位筋肉、部位脂肪量、内臓脂肪レベル、体型判定、適正体重、体重調節、体脂肪調節、筋肉調節、ボディバランス、ヘルススコア、除脂肪質量 (FFM)、除脂肪指数 (FFMI)、骨格筋指数 (SMI)、部位骨格筋指 (ASMI)、握力、タンパク質、ミネラル量、筋肉量、ウエスト身長比 (WHtR)、成長曲線、成長履歴、栄養と活動のアドバイス、ウエストヒップ比率 (WHR)、皮下脂肪、総体水分/除脂肪質量
測定電流	< 500 μ A
電源	入力 AC 100~240V, 50/60Hz, 0.8 ~ 1.5 A 出力 DC 12V, 5A アダプター
印刷機器	USB
測定範囲	100 ~ 950 Ω
使用温湿度、気圧範囲	5 ~ 35°C, 30 ~ 85% RH, 70 ~ 106 kPa
保存温湿度	-20 ~ 60°C, 10 ~ 80% RH
音声ガイド	測定プロセス全体を通じた音声ガイダンス
結果レポート形式	スタンダード、子ども (A4 サイズまたはレターサイズ)

* 製品改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

地域別重力加速度の範囲

この表は使用の地域と重力加速度の範囲の目安となります。

精度等級 3 級 目量の数3000

地域名	都道府県	重力加速度の範囲 (m/s ²)
北海道地方	北海道	9.803~9.807
東北地方	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県	9.799~9.804
	福島県	9.798~9.801
新潟・北関東	新潟県、茨城県、栃木県、群馬県	9.796~9.801
関東甲信地方 (茨城・栃木県を除く)	東京都、神奈川県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、長野県	9.794~9.799
東海・北陸・近畿・ 中国・四国地方	北陸 3 県 福井県、富山県、石川県	9.795~9.800
	東海 4 県 静岡県、岐阜県、愛知県、三重県	
	近畿2府4県 近畿2府4県 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、京都府、兵庫県	
	中国 5 県 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、島根県	
九州地方	四国 4 県 香川県、愛媛県、徳島県、高知県	9.794~9.797
	長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、大分県、鹿児島県(薩摩地方に限る)	
南西諸島地方	鹿児島県(薩摩地方を除く)、沖縄県	9.789~9.794

適合宣言

製造者は、本製品が以下の指令に概説されている規制および規格に適合していることをここに宣言します：

 2460	2007/47/EC 医療機器指令により改正された 93/42/EEC
---	-------------------------------------

RoHS指令2011/65/EUおよび委任指令 (EU) 2015/863

無線機器および電気通信端末機器指令 2014/53/EU

(無線モジュールを使用する場合に適用)

 R 201-210675

欧州代理人

 Obelis s.a.
Bd General Wahis, 53
B-1030 Brussels
Belgium

 **charder**[®]
Much more than weighing

Charder Electronic Co., Ltd.

台湾台中市41262 大里區国中路103号

TEL: +886 4 2406 3766 FAX: +886 4 2406 5612

Email: info_cec@charder.com.tw www.chardermedical.com